

世の光

日本同盟基督教団

しっかりと組み合わせられ、愛のうちに建てられるのです。
エペソ4章16節

9月

第852号
2021年9月1日



タイ人の友人宅訪問



チェンマイ日本語キリスト教会 (移転先)



スロープ設置作業



移転後の会堂にて 4月以降、唯一集まることのできた献堂礼拝 (その後再びオンライン礼拝に)

タイ・チェンマイの長谷部愛実宣教師からの写真

P.2 教会ルポ

五十嵐キリスト教会
北総大地キリスト教会

P.3 理事の声

国外宣教委員長 吉持日輪生

P.4-5 国内宣教

「成長が止まる？」 廣瀬 薫
「都市伝道のために祈り手と働き人を
求めています！」 三浦陽子

P.6-7 国内宣教

東北宣教プロジェクトニュース 山口 契
今年も「Zoomキャラバンで！」
お会いしましょう 篠原哲二

P.8-9 国外宣教

宣教学研究会 井上 聡
ブラジル 教団派遣宣教師
浜田献・陽子

P.10-11

タイ 教団派遣宣教師
河野 晃・美千代
新しい期を迎えて ごあいさつ

P.12 式文委員会

新式文の解説① 山口 契

P.13 家庭教育部

第1回クリスチャンホームビジョン
セミナー報告 廣岡拓朗

P.14

教会支援部 久留米聖書教会 下田陽介
松原湖バイブルキャンプ

P.15

献堂の恵み 枝川愛の教会 趙 鏞吉
教団ニュース

P.16

救いの証し 磐田キリスト教会 木村憲二
DS-Live

P.17-18

北海道聖書学院の紹介 水草修治
宣教130周年記念大会

教会ルポ

学生と共に歩む

五十嵐キリスト教会(新潟山形宣教区)新潟県新潟市

教会員 生田目 創太

なまため そうた

私が生まれてからずっと通っている新潟の五十嵐キリスト教会は、日本海と新潟大学の近くにある教会です。大学生伝道のために建てられた教会という経緯を持つ当教会。長い歴史の中で沢山の学生が訪れ、旅立って行きました。今も学生のためにという教会の意識は変わりません。現在私が部長をしている新潟大学の聖書研究部やKGGKのイベントにも何度も使わせてもらっています。20人程度の小さな群れであり、今はコロナウイルスの影響で飲食を伴う集会もできません。しかし子どもが少なくながらも続けられている教会学校や金曜日の聖書を読む会、土曜日の地域の子どもたちを集めた勉強会、新潟大学聖書研究部との連携など、できることを地道に行い前進しています。



新潟大学聖書研究部のメンバー達

活動に参加するなど、強い関わりを持っていきます。一昨年度には新大聖研のメンバーであったノンクリスチャン学生も1年の教会生活を経て、救いへと導かれました。

地方教会の宿命とも言われるべき課題ですが高齢化や若者の減少が起きています。特に新潟は若年層の流出が激しい地域ですので学生も卒業後にほぼいなくなってしまうと思います。ですが大学の近くにある教会として主が用いてくださっていることに違いはありません。これからもみこころにかなう、五十嵐キリスト教会らしい歩みが続けられるよう願っています。

「公同礼拝で神の栄光を表す」

北総大地キリスト教会(千葉宣教区)千葉県印西市

牧師 藤田 敦

ふじた おさむ



聖餐で1つのパンを分け合う

1989年宣教師の開拓、8年後に専任牧師就任。人は増えても方向が揺れる。開拓期共通の課題がありました。

2000年『教会形成の理念』を総会で議決。「私たちは、教会のすべての働きにおいて、公同の礼拝で神の栄光を表すことを目標にします。また、説教で説き明かされた神のことが教会全体に浸透してゆくと、洗礼と聖餐での主の贖いを基にした本質的な交わりがより豊かになることを願います。」



野外礼拝1年4か月、求道者が受洗

さて、昨年は感染症拡大を経験。けれど「公同礼拝で神の栄光を表す」「洗礼と聖餐での本質的な交わりを願う」は私たちの静かな確信でした。

役員会は、集まる礼拝と聖餐を保つために野外公同礼拝を決断しました。牧師の声はFMラジオに流し、会衆は車やタープ、会堂で礼拝します。すでに1年4か月。雨風、猛暑、風雪と辛抱はありますが、集って礼拝する喜びは大きなものです。先月には野外での洗礼が行われました。

公同礼拝で神の栄光を表す。揺るがされない目標と願っています。

あなたの町の宣教モデル

国外宣教委員長 吉持日輪^{よしもちひわお}生

理事の声



「ある夜、主は幻によってパウロに言われた。『恐れないで、語り続けなさい。黙ってはいけない。わたしがあなたとともにいるので、あなたを襲って危害を加える者はいない。この町には、わたしの民がたくさんいるのだから。』そこで、パウロは一年六か月の間腰を据えて、彼らの間で神のことは教え続けた。」

使徒の働き18章9〜11節

この個所は、多くの教会で親しまれ、いつの時代の教会も、どの地域の教会も励まされ続けしてきた「神さまの約束」です。さて、最近この個所を読み返しながら、改めて思わされたことは「パウロは、一年六か月の間どこに腰を据えたのだらうか」ということでした。使徒の働き18章1節で「その後、パウロはアテネを去ってコリントに行っ

た」とありますので、コリントの町に「腰を据えた」という理解で間違いはありませんが、もう少しピンポイントでパウロが「腰を据えた」場所を聖書から探ると、意外にもその「場所」が見えてきます。

使徒の働き18章5節以降を読むと、会堂で「みことばを語ることに専念」していたパウロに対して、会堂にいたユダヤ人たちが「反抗して口汚くののしつたので、パウロは衣のちりを振り払って」次のように語ります。「あなたがたの血は、あなたがあたの頭上に降りかかれ。私には責任がない。今から私は異邦人のところに行く。」(18章6節b)

このような激しい言葉を吐き捨て、会堂を出て行った先について、聖書は丁寧に記しています。「そして、そこを去って、ティオ・ユストという名の、神を敬う人の家に行った。その家は会堂の隣にあった。」(18章7節)

出て行った先は、会堂の隣か!!」とツツコミを入れたくなります。しかし、この記述からパウロが「腰を据えた」ピンポイントの場所がわかるのです。「会堂」を出て「会堂の隣の家」でパウロは、異邦人宣教をしたのです。私が、「会堂の隣の家」に目が向くのは、私自身が遣わされている教会で「会堂の隣の家」での宣教活動をしてきたからです。そして時に「会堂の隣の家」での活動について、「それは本当に教会がすべき働きなのだろうか」との問いもいたたたくことがあります。その際「キリストのからだなる教会」として「この地上を歩まれたイエスさまの働きを継承していく働き」として説明してきましたが、このコリントでのパウロ宣教に「会堂の隣の家」の宣教が記されているのだと励まされたというわけ

です。 私たちは、こんなにも熱心に「会堂での宣教」を重ねてきました。しかし、なかなか人口1%の壁を打ち破れないでいます。だからこそ、それぞれの町

で「会堂での宣教」だけでなく、「会堂の隣の家」での宣教を重ねていくことで、なんとかこの壁を打ち破りたいのです。 あきらめないで「腰を据えて」宣教していきましょう。

(茨木聖書教会牧師)



さんりくツイート@tohoku_project 2021

「震災と結婚、10年」

先日、10回目の結婚記念日を迎えた。あれから10年。あっという間だった。思えば震災に始まり、震災と共にあった10年だった。主人は震災直後、被災地に駆けつけ奉仕、その後婚約式、結婚式。神学校卒業と同時に被災地へ。そこからもう6年が経った。私たち夫婦の歩みはこれからもここにある。主の召しを再確認した結婚10周年。齋藤真理枝

さんりく
ツイート

@tohoku_project 2021
Tweets 40
Following Jesus
Followers 480

261 11965

No.216
国内宣教

「成長が止まる？」

理事・伝道局長

ひろせ
廣瀬 薫
かおる

「費用を計算しない人がいるでしょうか。」(ルカ14章28節)

全き献身の備えを求めるみことばですが、文字通りに数字の大きさも受け止めたいものです。

『宗教年鑑』が文化庁から発刊されるのに合わせて、クリスマスチャンプレスがネット上に、各教団教派の統計上のランキングを紹介しています。昨年の記事の見出しには、「福音派の同盟教団……は成長が止まる」とありました。

同盟基督教団は、統計上の数字では、近年目覚ましい成長を遂げて来ました。クリスマスチャンプレスの記事も、「1986年には6944人(当時13位)だったところから5519人(約79%)も成長した」、「2018年には1万2455人」(7位)と指摘する通りです。同盟基督

教団が日本の教団教派の中での存在感を増して来たのは事実です。しかし記事は続けて、「ここ最近、減少傾向になっている」というわけです。

統計数字に囚われる必要はありません。けれども、数字から分かることも沢山あります。伝道局では、伝道部も教会支援部も宣教研究部も、数字やデータと格闘し続けています。例えば、伝道部では、「全県に同盟の教会を」の達成まであと4県となり、開拓伝道の計画と資金の流れの整合性を詰めています。教会支援部では、毎年の教会支援費の分厚い申請書の数字を、その背景事情も鑑みつつ、より実態に即して深く読み取ろうと努めています。宣教研究部では、「教会の自立」の課題、「受洗者数の減少」の課題、「次世代を

担う教職者育成」の課題に取り組む中で、同盟基督教団の過去の教勢データを縦横無尽に活用できる包括的なデータベースを作成しています。これらはほんの一例です。

定量的な数字から現況を把握し、課題を読み取り、対応を検討するのはもちろんですが、定性的なファクトを追い求めることにもこだわりつつ取り組んでいます。こうなっているのはこういう理由だという意見は種々ありますが、「本当にそうなのか」を執拗に追及することが大切であると思っています。また、数字から危機感を覚え、その改善を目指して対応策を取った場合、その結果が実際に数字に現れているかどうか、自己満足に終わったり、良かれと思ったりしたが的外れになっていたりしな

いかに心を向けています。

冒頭、クリスマスチャンプレスの記事に触発された表題を付けましたが、同盟基督教団は「成長が止まる」状態に陥ってはいません。私は、今の同盟基督教団は改革の節目に差し掛かっているとと思っています。近年の取り組みを定量的定性的に評価して、次の跳躍台を用意する時です。変えるものは変え、充実を図るものは適切に刷新して行きたい所です。ちょうど迎えた130周年を、そのような姿勢で過ごしたいと願っています。

(派遣教師)



従来の型にはまらず、自由な発想と創造力で
楽しい宣教チームができたなら心強く、力強いです。

「都市伝道のために祈り手と働き人を求めています！」

伝道部長 三浦 陽子
みうら ようこ



「東京での新しい開拓教会はいつ、どこで始まるのですか？」
昨年のある日、私のところに来た問い合わせです。それは、「都市伝道理念2020」(2020年12月発行)を世の光紙と共に紙面で同盟基督教団の皆さんに配布した直後のことでした。都市での開拓伝道の開始が待たれていることを知りました。

伝道部では、日本国内宣教のために「1億2千万宣教」「全県に同盟の教会を」とのスローガンのもとに、日本に福音を満たす働きをしてきました。そのひとつとして、新しい都市開拓伝道があります。しかし、東京にはすでに教会があります。ならば、どうして都市開拓のビジョンがあるのでしょうか。それは、都市部には多くの人が住ん

でいますが教会数が少ないのが現状だからです。また、コロナ感染拡大のために都市部の人口は減ったのではないかという印象がありますが、実際のデータでは、東京の21区(2区のみ減少傾向)の人口は増えていて東京都の人口は増加しています。今回の都市開拓は、人口が増加している区内での開拓を考えています。

都市伝道の特徴的なキーワードのひとつは、「あらゆる領域」です。それは、あらゆる領域に福音を届けるということです。これまで通りに、もちろん一人ひとりに福音を届けることは変わりませんが、今まで届いていなかった「領域の人たち」(グループ)を捜して見つけ出して、福音を届けることを意図して

います。「人の子は、失われた者を捜して救うために来たのです。」(ルカの福音書19章10節)。

また、このあらゆる方々に届くために、今回の都市での開拓伝道は宣教チームで行うことを視野に入れていきます。ひとり、ひと家族だけで開拓をスタートするのではなく、ゆるされる限りチームを建て上げるのです。チームには、様々な賜物がいられる豊かさや広がりがあり、そこに主にある素晴らしさがあります。それぞれの賜物がいられるチームワークで、1人でも多くの人に福音を届けます。年齢、性別、経験、人種などを越えてチームを作ることができたら、より豊かな宣教チームとなるでしょう。ある人は専属で、ある人は他の働きを担い

ながらも可能です。従来の型にはまらず、自由な発想と創造力で楽しい宣教チームが出来たら心強く、力強いです。この宣教チームでの働きに興味を持たれる方がありましたら、伝道部までご連絡ください。ぜひ、働き人になってください。主の御前で準備万端！と言える祈りの準備を、さらに共に積んで行きたいと思います。ぜひ、都市での開拓伝道のために祈りください。

「聖霊があなたがたの上に臨むとき、あなたがたは力を受けます。そして、エルサレム、ユダヤとサマリアの全土、さらに地の果てにまで、わたしの証人となります。」(使徒の働き1章8節)。

(安中聖書教会牧師)

東北宣教プロジェクトニュース

「献げる恵み、
つながる恵み」

金沢中央教会

牧師 山口 契やまぐち けい

今回の原稿依頼をいただき、東北宣教プロジェクトのニュースレター13号（2021年6月）、三浦陽子先生の「忘れないうで！」という文章を改めて読み返していました。東日本震災から10年が経ち、支援は減ったり終了したりしていると指摘された上で、「まるで荷を下ろすような空気もあるでしょう。けれども10年を迎えた被災地の叫びは、『忘れないで！』です。ハッとしました。自分の中で、どこか忘れてしまったところがあったのではないか。次々に出てくる身の回りの事柄にかまけて、あるいは会計上での献金支出だけで満足してしまっていて、自分の心は本当に被災地の方々とともにいたのだろうかと問われたのです。

金沢中央教会が東北宣教プロジェクトへの献金を始めたのは



2015年の4月から、宣教協力を目的として毎月お献げする形で始まりました。献げることの恵みの1つに、その地の教会の方々、先生方との1つの関係が生まれるということを感じています。2011年3月11日の東日本大震災、北陸の地ではその影響はほとんどありませんでした。被災地のために祈ることはあっても、その時で終わってしまうことも残念ながらあります。それでも、継続してお祈りし祈り続ける中で、主にある交

わり・つながりがその時々新しく与えられるように思うのです。今回の記事も、改めて私たちがなぜ献げているのか思い出す大切な機会となりました。継続してその地を訪れることは難しくても、それでも、祈り献げ続けることで、「いつしよにいるんだ」という当初の思い、イエスさまがそうしてくださったという最初の愛に立ち返られるのです。

新たな局面を迎えているグレイスハウス教会と齋藤先生ご家族のために、与えられている主にあるつながりに感謝し、また新しい心を持って献げ、お祈りさせていただきます。

【祈る】 公民館での礼拝が祝福されるように、「御霊と真理によって礼拝」することができるように(ヨハネ4:24)。続けて教会と活動の拠点として相応しい場所に主が導いてくださるように。震災10年を経過した被災地に続けて慰めが与えられ、高齢者が支えられ、福音が届けられるように。

【送る】 集会、訪問用のお菓子:賞味期限の長いもの、個包装のもの等少量からお受けしています。
【宛先】〒022-0006岩手県大船渡市立根町字関谷6-3 齋藤満(7月以降)

【参加する】 コロナ感染拡大防止のため、現在は宣教チームの受け入れを休止しております。募集が再開しましたら、ご案内させていただきます。

【献げる】 2021年のTSP献金は7月末日時点で約200万円のささげものがありました(年間予算の約55%)。コロナ禍の影響がある中、忠実におささげくださり感謝します。新たな拠点への移転も祈りに加えていただき、年間予算365万円達成に向け、一層の献げ物をお願いします。

あなたも Zoom で、どこからでも参加できます！ ぜひ、祈りと笑顔で、開拓教会を励まそう！

今年も「Zoomでキャラバン！」で、お会いしましょう

伝道部員 篠原 哲二
しのはら てつじ

実際に現地に行つてその土地の空気を吸つて、感じて、味わつて、開拓教会の伝道を励ますのが一番です。そうに決まっているでしょう？…ラーメンに熱い山形の人たちってどんな人たちなんだろう（9月9日〜12日、隊長・入江告師）。阿波踊りに熱い徳島の人たちってどんな人たちなんだろう（10月7日〜10日、隊長・大阪ヨシア師）。パソコン関連に非常に詳しく様々なミニストリーをする三重の全先生ってどんな人なんだろう（10月14日〜17日、隊長・武安宏樹師）。ミネラルウォーターを水道水で飲める熊本ってどんなところなんだろう（10月28日〜31日、隊長・浜田進師）。何にでも甘い醤油を使う鹿児島の人たちってどんな人たちなんだろう（11月18日〜21日、隊長・篠原哲二師）。開拓教会の先生方、各地域の勝手な印象発言ご容赦ください。

汗を流し、人と出会い、開拓地の伝道的一端を担いたいのですが、昨年はコロナ禍でやむなくオンラインの開催となりました。伝道部員であつてもやはり不安がありました。「伝道の助けになるかな」と。昨年、私は十勝めぐみ教会（今年3月で支援満了）の担当でした。今でも理由が分からないのですが、オンラインで集会し歌つたり踊つたりお話を聞いたりして、十勝めぐみ教会に新来者がひよっこり現れるのです。他のキャラバン開催地でも似たようなことをよく耳にしました。現地で出会つたり、一緒に遊んだりしていいのに。不思議です。やはり伝道のために集まり、祈り、みことばに聴いているからなのでしょう。確かにオンラインでの集会は、1日町中歩き回つて疲れ果て気持ちよく即就寝なんてことはありません。PC画面越しの違った疲れは体験

お申し込みは下記のアドレスからどうぞ！
<https://forms.gle/a4XjRdh7m5BmSXa9>



QRコードはこちらからどうぞ！

（須坂聖書教会牧師）

できるかもしれないが…。信仰と献げる心をもつた、祈るあなたが参加してくれるなら、オンラインで集まるキャラバンの4日間は、神のみわざを体験するすばらしいひと時となる、と信じています。今年も「Zoomでキャラバン！」を開催いたします。5つのキャラバンごとに、あなたとオンラインで出会い、一緒に福音宣教を進めていけることを楽しみにしています。

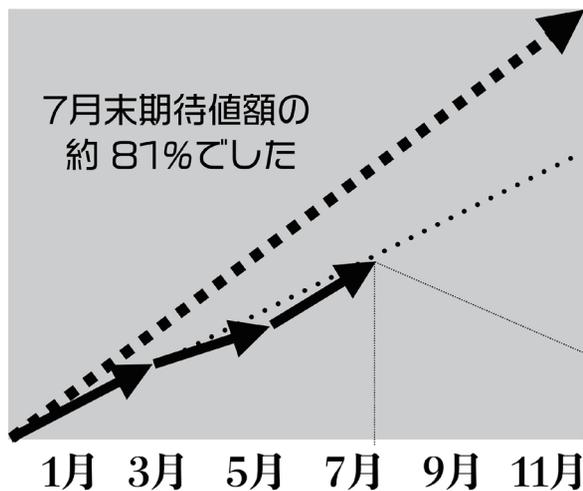
国内宣教の年間予算 2500万円

コロナ禍でも、国内宣教の働きのために、皆様の尊いお祈りと、ご支援を心から感謝いたします。

伝道部では、残る同盟未設置県4県への開拓準備を進めています。引き続き、教団レベル、宣教区レベルの開拓教会が用いられ、救われる方々が起こされるよう、熱きお祈りとご支援（1人500円/月）をよろしく願いいたします。

累計 11,850,999円 (年間予算の約47%)

※216教会がご支援くださいました！



御国のこの福音は全世界に宣べ伝えられて、すべての民族に証しされ、それから終わりが来ます。マタイ 24 章 14 節

No.479
国外宣教

宣教学研究会

国外宣教委員

井上 聡 いのうえ さとし



昨年、宣教師支援の一環として研修の充実を求める声が強くなり、宣教師が語学の習得や宣教地の文化・慣習を学ぶと同時に、霊的・神学的な研鑽を積むことは良い奉仕をするためには欠かせません。そこで継続研修を目的とする宣教学研究会のような機会を設けるべく、「宣教学研究会」を立ち上げることにしたのであります。将来的には、講師を招いての宣教学講座を開いたり、関心のある教職者や信徒の参加も可能とするような会を目指しますが、まずは読書会から始めることになりました。

最初の課題図書として選んだのは「今日におけるキリスト者の宣教」(J・ストット、C・ライト共著、いのちのことば社、2016年)です。この本は、ローザンヌ運動の指導者の1人

であったストットとその後継者ライトによる「宣教とは何か」を本質的に追求した内容となっています。2冊目は、エキジメニカルな立場から見た伝道・宣教学を学ぼうと「和解と癒し―21世紀における世界の伝道・宣教論―」(世界教会協議会世界宣教・伝道委員会編、キリスト出版社、2010年)を選びました。こちらは、世界宣教会議(2005年)のために世界教会協議会(WCC)がまとめた文書であり、宣教論における共通点の多さに驚かされます。

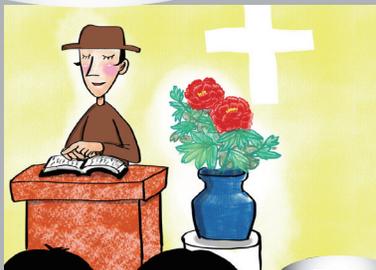
宣教とは何かを追求する考察は、教会がこの世界でなすべく使命を確認する霊的な作業でもあります。オンラインの読書会では、宣教師と国外宣教委員会メンバーが一堂に会し、自由な語らいの時間を過ごします。そこで交わされる言葉は、近年

の神学的動向に思いを巡らしたり、宣教地で直面する現実的な問題に至るまで多岐に渡ります。そこで見えてくるのは、国内の教会と宣教地に共通する課題であったり、宣教地特有の文化的・社会的な問題であったりします。

毎回、予定している時間があつという間に過ぎてしまい、二次会にまで発展することがたびたびです。このような神学的な営みが宣教師の働きを支援し、助けとなることを信じて、読書会を続けていこうと考えています。(土浦めぐみ教会牧師)



世界宣教カレンダー
2022



(イラスト例)

一部 500 円※

※前回より一部 500 円とさせていただきます。

すべて国外宣教献金となります。1300 部発行予定です。お早めどうぞ!

2022 年カレンダーを作成中です! テーマはイザヤ 40 章 8 節「草はしおれ、花は散る。しかし、私たちの神のことは永遠に立つ。」今回はそれぞれの国や地域に咲く草花をメインに、宣教師が神のみことばを携える姿が描かれます。神さまの創造の美しさと、みことばの確かさを 1 年を通して覚えるカレンダーとなることを願っております。データ版も配信予定です。ぜひ世界宣教の祈りにお使いください!

国外宣教委員会 kokugai@domei.info



あなたの若い日に！

ブラジル 教団派遣宣教師 ^{はまだ} 浜田 ^{けん} 献・^{ようこ} 陽子
 ブラジリア・アライアンス・キリスト宣教教会

ブラジル宣教のためのご支援とお祈りを感じ申し上げます。5月にり患した新型コロナウイルス、後遺症もなく元気に歩ませてください。7月5日には1回目のコロナワクチンと妻と共に接種し、少しばかり安堵(ど)していますが、ブラジルのコロナ状況はまだ楽観視できません。7月に入っても全
 国の1日の感染者数は約5万人超、死者数は千人超を数え、7月11日現在の累計は、感染者1900万人超、死者数53万人超です。この文面が読まれる頃には、米国の死者数を上回っているのではないかと危惧しています。

しかし、このような状況下でも、主のみわざは確実に進められています。7月10日には、次男湧希を含む4名の兄弟姉妹が洗礼の恵みにあずかり、翌日の主日午後にも3名の兄弟が受洗しました。今回はコロナ禍ゆえの特例で、家族のみの出席で洗礼式が行われ、そのビデオを編集して、翌週のオンライン礼拝で流しました。

7月10日の午後からはオンラインでの「きら輝ら会」が開催され、私は伝道者の書12章からメッセージを語りました。「あなたの若い日に、あなたの創造者を覚えよ。わざわいの日が来ないうちに、また『何の喜びもない』と言う年月が近づくと、ちようど午前中、若い青年たちの洗礼式を見ていたのです、このみことばが心に迫ってきました。年を重ねた熟年者の集いでしたが、「若い日に」創造者と出会い、救い主と共に歩む幸いを改めて確認しました。

メッセージの後の分かち合いの時、大変うれしいことがありました。日系2世の前ジーナさんは、これまで信仰に懐疑的でしたが、この日、皆の前で明確に信仰を告白されました。彼女に告白された。彼女はポルトガル語で「私はまだ洗礼を受



信仰告白された前ジーナさん（右側）



次男 湧希の洗礼式

けていませんが、神さまを信じ、イエスさまを救い主として信じます」とうれしそうに語ったのです。私も思わず「アーメン、アーメン」と喜びが口をついて出ました。ジーナさんは退職後、絵画と世界旅行を趣味として、活発に歩まれてきました。が、ここ数年大病を患い、大きな試練を通られました。おそろしくそのような中で、主ご自身に近づいていく恵みの道が用意されていたのでしよう。もはや以前のようないや曇りは全く感じられない彼女の信仰告白でした。ジーナ姉妹の洗礼の日も近いことでしょう。引き続き、ブラジル宣教の祝福のためにお祈りください。

宣教師近況・祈祷課題

◆^{キムファン} 金煥・^{パクチヨンオク} 朴貞玉(南アフリカ)
 こちらは春が始まっています。宣教農場のチャペルがオープンされ、近所の人々が来ております。チャペルの名称を「ニューホープチャペル」としています。このチャペルに来る人々が主にある新しい希望を見つけているようお祈りしてください。

◆^{はせべあいみ} 長谷部愛実(タイ・チェンマイ)
 お祈りとご支援に心から感謝いたします。タイは9月末までの非常事態宣言が続いています。バリアフリー会堂で開始を願っています。子ども会にも、よき道が開かれますよう祈りつつ備えています。

◆^{やだしの} 矢田紫野(モンゴル)
 9月から教育機関が再開の予定ですが、7月半ば現在、実際どうなるかは不明です。学校や学習センターが再開できるように。可能であれば9月から新しい学習センターを開始予定です。また教会の礼拝や教会学校も1日も早く再開できるように。



この地に召してくださった主とともに

タイ 教団派遣宣教師

ここの 河野 晃・美千代

バンコク・グレース教会

私たち家族のタイ宣教第1期の歩みを振り返る時、本当に様々な経験を思い出します。暑く、日本と全く異なる新しい環境への適応。文化、歴史、価値観の違いを学びながらのタイ語の習得。第3子の出産と子育て。訪問伝道や教会学校の奉仕。平坦ではない歩みの中に、しかしいつも主の守りと憐れみ、そして恵みと平安がありました。このことは日本の皆さまが朝に、昼に、夕に絶え間なくささげてくださいっていた祈りの応答でありました。また、日々の祈りとどまらず、季節毎にいただくお便りや愛の込められた小包、産後にはとちやんベルトやさらし、子どもたちに必要なお薬を送ってくださいたりと、孤独になりがちな宣教地にあつて覚えられていることを知るたびに、大きな励ましと慰めをいただきました。

私は18年間、呼吸器を専門とする看護師として働いていました。そのことを活かして海外に出て行き、福音のために仕えるというビジョンを結婚前に持っていました。しかし、タイに来

た当初は思い描いていたようにはできず、自分の足りなさや弱さに打ちのめされる日々が続きました。「もっと若くて賢い人が、語学や音楽や様々な賜物がある人が遣わされるべきではないか」と何度も何度も思いました。しかし、主は私のような者に足りない者を選ばれ、救いに導き、罪を赦すだけでなく、神の子どもとされる特権をお与えくださいました。そして、その豊かな測り知れない恵みが私だけにとどまることなく、まだ救い主イエスを知らない人々にこの福音を届けるようにと、この地に召してくださいました。私たちは、何か並外れた能力を持つていたり、人から賞賛されるようなことができずから用いられるのだと考えがちです。しかし、神さまの方法は異なりました。召してくださいました主に信頼してより頼み、主が与えてくださった賜物をもって最善を尽くすとき、主ご自身が私たちを通して実を結ばせてくださることを知りました。

来タイ後、関わらせていただいたタイの方々それぞれの年

に3名、2名、そして今年は4名と救いへと導かれバプテスマをさずかりました。この敬虔な仏教国のタイで、クリスチャンになることは簡単な事ではありません。奇跡であり、祈りの実です。神さまに不可能なことはありません。主に召された者として、心に満ちる平安と希望を持ちつつ、主が愛されているタイの人々にこのいのちの福音を届けていきます。これから始まる私たちの第2期の働きのためにお祈りをお願いいたします。

河野美千代



CS 幼稚科の子どもたちと

◆ 浜田 献・陽子 (ブラジル)

7月に次男湧希を含む7名の兄弟姉妹が洗礼の恵みにあずかり感謝します。コロナ禍にあつて今後のブラジル教会と私たちの歩みが最善に導かれますように。12月に受験を控えている長男真理生のために(6月の試験はよくできたようでした)。

◆ 河野 晃・美千代 (タイ・バンコク)

新型コロナウイルスの影響により、教会学校が開催できない状況が続いています。教会に集うことができないうちがイエスマににつながり続けることができずように。そのための毎週土曜の訪問伝道の働きが守られ、用いられますようにお祈りを願っています。

◆ 林 武志・趙 伶儀 (東南アジア)

東南アジアでも新型コロナウイルスがクチン接種が進んでいます。しかし中東からの難民であるジョンさんは接種のための予約などができずに苦しんでいました。父の教会会員の何人かが知恵を寄せ合い、ジョンさんのためにその手続きをしました。結果、ジョンさんは無事にワクチンを接種することができました。

新しい期を迎えて ごあいさつ



第2期タイ宣教

この あきら みちよ
河野 晃・美千代

「私は、あなたがたのことを思うたびに、私の神に感謝しています。…あなたがたが最初の日から今日まで、福音を伝えることにともに携わってきたことを感謝しています。」ピリピ1章3～5節

私たち家族は2016年9月7日にタイ王国へと派遣され、この度第1期の働きを終え、第2期を迎えることがゆるされました。祈り支えてくださいました皆さまにこの場を借りて心から感謝を申し上げます。タイ宣教は、1980年の渡邊賢治先生・美和子先生の派遣からスタートし、その後、山口譲先生・孝子先生、松永敦子先生、田口倫子先生、松下展久先生・紀美子先生、佐久間桂宣教師補、そして私たち家族と長谷部愛実先生へと引き継がれてきました。その間、諸教会の皆さまの涙のとりなしの祈りが絶えることなくささげられ、皆さまが最初の日から今日までタイの地における福音宣教とともに携わってきてくださいましたことを覚えて主に感謝しています。第2期も、この地に遣わしてくださった主に信頼し、「第2期派遣の祈りの時」において語られた「あなたは祝福となりなさい。」(創世記12:2)とのみことばの約束を握りしめつつ歩んで参ります。どうかこれからもお祈りとご支援をよろしくお願いいたします。

国外宣教献金報告

(2021年7月末現在)

宣教師指定献金

↓期待値 58.3%

6,367,119 円 (77.6%) 予算 8,200,000 円

↓期待値 58.3%

20,463,877 円 (64.1%) 予算 31,500,100 円※

※収入予算 (31,921,300 円) から積立て金取り崩し分を除いたもの。

国外宣教デー献金

1,495,991 円 (99.7%) 予算 1,500,000 円

矢田宣教師 第4期「派遣の祈り」

10月17日(日) 14:30～

YouTube (限定公開) で配信予定です。参加される方はこちらのフォームよりお申込みください。



<https://forms.gle/7hn2rgULZwqFeLj79>

新式文の解説①

新しい式文に向けて 式文委員長 やまぐち 山口 けい 契

この度、日本同盟基督教団の式文を全面改訂することになりました。といっても多くの方はあまりなじみのないものと感じるかもしれません。しかし洗礼式や聖餐式から結婚式や葬儀など、さまざまな場面で式文が用いられていますので、きつと耳にしたことがあるはずで

す。現行のものは1983年の発行で、同盟基督教団だけでなく広く日本の教会で用いられてきました。しかし40年近く経ち、教団の体制にも変化があり、言葉や内容の面で時代に合った、分かりやすい式文が求められていました。そのような中で式文委員会が立ち上げられ、ついに昨年、第1次草案が各教師に向けて配布されました。まだ完成ではありませんが、この新しい式文について、世の光の紙面をお借りして何回かに分けて説明させていただきます。

初回の今回は、新式文作成の基本方針についてです。式文委員会では新たな式文草案を作成するにあたり、以下の4点を基本方針としました。「教会で使いやすい式文とする」、「改訂後

の教憲教規に対応する式文とする」、「新たな提案を採り入れた式文とする」、「公的な指針となる式文とする」。

①教会で使いやすい式文とする

今回の式文作成にあたっては「教会で使いやすい式文」を指しています。全体的に分かりやすい表現を心がけ、引用聖書は『新改訳2017』を採用しました。「主の祈り」、「十戒」、「使徒信条」は従来の文語体に加えて口語体のもを入れていきます。また実際に教会と信徒の现实生活中に即して式文が必要とされる場面を考え、病床や訪問での洗礼や聖餐の式文、子ども、成人、敬老祝福式の式文を設けたほか、葬儀に関するものでは未信者の場合の式文を加えています。式に参加している方々が、式文を通じて式の意味を理解し、そこで注がれる主の恵みを受け取ることができるよう願っています。

また別冊で、『祈祷文例』をまとめる計画があります。そこには、牧師だけでなく役員や信徒の方が様々な場面で活用できる祈りを収録する予定です。

②改訂後の教憲教規に対応する式文とする

2013年の教憲教規改訂によって、従来の補教師の意味づけや教会の種別が変更されました。これを受け、関連諸式が執行り行われる際には現行式文の一部読み替えの必要が生じていました。そこで今回の式文では改訂後の教憲教規に対応したものを準備しました。

③新たな提案を採り入れた式文とする

今回の式文草案作成にあたっては、新たな提案を採り入れています。第一章の「礼拝」では「主の祈り」、「十戒」、「使徒信条」に加えて近年キリスト教会においてその意義が再確認されている公同信条の「ニカイア・コンスタンティノポリス信条」を加えたほか、礼拝における「派遣のことば」、「祝福」や教団信仰告白を加えています。また、幼児洗礼の式文を新たに掲載することにしました。これらは諸教会の主体的な判断を尊重するため、いくつかの選択肢を提示するという基本方針に基づいています。

④公的な指針となる式文とする

現在、教団における式文の位置づけは必ずしも明確な規範性を持つものでありません。しかし実際に教師の任職や洗礼・転入会の際の誓約は、違反の際に戒規執行と結びつく重い意味を持つものですから、広く諸教会において公的な指針となるものが望ましいと考えています。そこで新たな式文が完成した折には「これをもって同盟基督教団の式文とする」旨の教団総会での承認を得たいと願っています。

おわりに

現行式文のあとがきには「日本同盟基督教団は、聖書信仰に立ち、聖書の教える基本的な信仰を告白してきましたので、この式文が福音的諸教会の教会形成に広く貢献できるようにと祈っています」とあり、実際に私たちの教団のみならず、福音派の諸教団で幅広く用いられてきました。当委員会でもこの祈りを引き継ぎ、御言葉に立つ福音的教会の形成、また各地に建てられている諸教会の益となることを願っています。

第1回クリスチャンホームビジョン・セミナー報告

家庭教育部

ひろおかたくろう
家庭教育部員 廣岡拓朗



ズーム画面より

7月13日に第1回クリスチャンホームビジョン・セミナーをオンラインで開催しました。講師に水谷潔師（J.E.C.A.春日井聖書教会 協力牧師）をお迎えし、「今どきクリスチャン結婚事情」ご指導は、テモテを活かしたパウロにならって」というテーマでした。教職者向けセミナーということで、教師及び配偶者の方、計70名ほどの参加がありました。

内容としては、結婚問題における世代間ギャップ、若者世代への理解、今どきクリスチャンの結婚の実情、課題と提言などが話されました。みことばとともに、講師の経験に基づく実際のかつ鋭い言葉の数々にたくさんの気づきを与えられました。

今回の学びが、各先生方のお働きや諸教会の祝福に繋がることを願っています。なお、当日のレジュメは家庭教育部のホームページに公開しておりますので、ぜひご覧ください。

《参加者の声》

西村爽香（西大寺キリスト教会伝道師夫人）

夫婦で参加させていただいた今回のセミナー。いわゆるテモテ世代の私は、水谷先生のユニークかつ鋭い「草食系ヘタレ」や「豆腐メンタル」といった当てはまりすぎるそのパワーワードにグサリと刺され、若干テンションが下がりながらも非常に有意義な学びとなりました。

私も時々テモテ世代の素敵な姉妹たちから「誰かい人いなあ？」と相談されることがあり、「誠実に神さまに仕えて祈っていれば、きっと与えられるよ」と本気で言っていたのです。

しかし、誠実に奉仕し、祈って伴侶が与えられていたのは20年前のこと。受け身の姿勢で待ち続けることは、積極的に自身を選んでいくことと同じ！と伺

い、とてもショックでしたが、落ち込んではいられません。これからは、傷つくのは怖いけど出会いの場に出ることなど、一歩踏み出す努力を信仰を持って後押ししたい、と決めました。

もし踏み出して傷ついたなら、一緒に泣きたい、祈りたい、そんな存在になりたいです。婚活は、何を愛し、選び、価値を置くのか、自分の生き方が浮き彫りになります。主を愛し、主を選び、主にこそ価値を見出す、そんな結婚を本気で追い求めるテモテ世代が育ちますように、と祈りつつ、私たち夫婦も共に成長させていただきたいです。

北林行雄（富山聖書教会牧師）

クリスチャンホームビジョン教職者向けセミナーに参加して

私は教会で出会った妻と25歳で結婚し、それから46年経ちました。今回久しぶりに、結婚に関するセミナーに妻と共に参加し、水谷先生を通して「今どきクリスチャン結婚事情」についてお聴きし、私たちの時代との違いの大きさを実感し、まさに目からウロコの感じを受けま

した。

水谷師はIIテモテ1章3〜8節を引用され、パウロとテモテの世代間ギャップ、ど根性伝道者パウロによる若い草食系ヘタレ伝道者テモテへの指導から、ベテラン教職夫妻が結婚を願う今どき青年たちへの適切なアプローチを学び、大変有意義な研修会でした。

この研修会にて特に教えられたことを3点に絞って以下に示します。

1 青年の気持ちに寄り添い、彼らが願っている結婚についての具体策を共に考え、新たな道が開かれるよう努力する。

2 青年に結婚を望む未信者の相手がいる場合はその人を教会に導くことが基本であるが、相手が見つからない時はクリスチャン向けの福音的な結婚相談所を活用し、広い視野に立って指導する。

3 現在、新会堂建設中でもあり、長期的なプランとして、男女とも常に若者がいる教会形成を目指し、子どもから青年に至るまでの教育プログラムを作るまで、実施する。

教会支援部

多くの方々の祈りが込められた支援費によって

しもだ ようすけ
下田陽介

「こういうわけですから、兄弟たち。主が来られる時まで耐え忍びなさい。見なさい。農夫は、大地の貴重な実りを、秋の雨や春の雨が降るまで、耐え忍んで待っています。」(第三版)
ヤコブ5章7節

私が新任の補教師として久留米聖書教会に遣わされた2015年、教会はかなり経済的に厳しい状況でした。教会の方々は喜んで牧師家族を迎えてくださいましたが、礼拝に集っているのは10名に満たない状況でした。加えて会堂建築の際に発生した教会債480万円が残っていました。同年9月、長く教会を支えてこられた役員が天に召されました。さらに同月、忠実な教会員の1人が脳梗塞で倒れました。

地域教会は様々な事情の中で閉じられることがあります。神は私を「閉じる予定の教会に遣わされたのか?」とも考えました。そのような時にある牧師が

ら「教会支援制度を利用してみてはどうか?」というアドバイスを受けました。教会支援費の受給が始まり、私たちの教会は経済的に大きく支えられることになりました。

あれから5年あまりが経ち、少しずつ礼拝出席者も与えられてきました。協力宣教師も与えられました。思いがけない献金もあり、雨漏りがひどかった会堂の修繕もできました。そして教会債はあと30万円の返済を残すのみとなりました。

聖書によれば、神は何かをなさるときに長い時間をかけることもあります。同時に神は、人間の祈りを聞かれる方でもあります。私たちの教会は、多くの方々の祈りが込められた支援費によって立ち続けることができました。この与えられた5年という時間の中で、確かに神のみわざが行われていることを感じています。主の再臨の時まで、1つでも多くの地域教会が立ち続けることを願っています。

(久留米聖書教会牧師)

松原湖バイブルキャンプ70周年記念献金のお願い

松原湖バイブルキャンプは今年70周年を迎えています。これまで主の守りと導きの中、本当に多くの方々がキャンプを愛し、共に祈り支えて来てくださいました。

今回、70周年記念献金をおさげくださった方に、感謝の思いを込めてオリジナル・マグカップ(5,000円に1つ)をお届けいたします。このカップを手にする度に、これからもMBCの働きを覚え、主の山でのキャンプ宣教のために共に祈りいただけたらという想いを込めて…

マグカップは数に限りがございますので、先着順とさせていただきます。



松原湖バイブルキャンプ



詳しくはこちらから ▶ <https://www.matsubarako.com/70th>

ささげられた献金は、これからのキャンプ宣教をのため、今特に必要とされているチャペルやキャビンの改修に用いさせていただきたいと考えております。

献堂の恵み

枝川のレホボテ

チヨウ
ヨウギル
趙 鏞吉

枝川は、1940年に東京で開かれる予定だったオリピックのための浄化事業によって、強制移住させられた在日朝鮮人が住み着いた地域です。1991年母教会の足立愛の教会によって礼拝が始まり、これまで30年間礼拝してきました。教会は、埋立地のブロックの行き止まりにありました。教会が借りた場所は13坪の小さな教会でした。

1か月前に脳出血で倒れた重道（崔、74才）姉妹は、枝川1丁目の工場で働いていたのですが、出勤する前、早天祈祷会に来て「日が当たるところに引越しができるように」と、いつも祈りをささげていました。教会が北向きの1階だったため、一日中日が当たらなかつたのです。姉妹の職場は、日当たりが良かったので、いつもそのことを気にかけていたのかも知れません。しかしこれは偶然なのでしようか。教会は、姉妹が働いていたその工場を買い取る事になり、その場所は礼拝堂とな



礼拝堂室内

りました。今や教会は日当たりの良い100坪の建物が与えられ、礼拝中に子どもたちを公園で遊ばせることをしなくても済むようになりました。教会の財政は、当初提示された金額の50分の1もありませんでした。現実的に購入活動を始めめる根拠は何も無かつたのです。何度も挑戦しましたが、扉は開かれませんでした。最後のチャンスに教団に助けられ、購入活動を始めから1年半ぶりに、ついに該当建物を購入することができました。小人数の信徒たちは献堂のために最善のものをささげました。「借金をしても献金します」と言う信徒も牧師がやめさせるほどでした。会ったこともない韓国教会の信徒たちは、東京の教会が建物を

持つということに対して、喜びをもって献金を送ってくださいました。

建物の元所有者は、在日の方で敗戦後、お姉さんは韓国に行き、ご自身は日本に残ったそうです。お姉さんは、韓国でクリスチャンになり、一生宣教師として働いたとのことでした。どこかに隠れていたお祈りが今、形になって現われているように思えます。イサクが出会った広いところ、レホボテで今、枝川愛の教会は、再び30年の礼拝と宣教をスタートしました。30年後には、次の世代が結ばれた実を見て喜ぶことができるように、私たちもあちらこちらに、祈りを植えていかなければならないと思っています。

（枝川愛の教会牧師）



教会外観

教団ニュース

《記念日》

◇教団創立記念日・献身者デー

《行事》

◇補教師研修会 9月6～9日
（月）（木） オンライン

◇宣教130周年記念大会 9月23日（木）・祝 オンライン

《会議》

◇理事会

9月6日（月） ホテルマークワ
ンCNT（千葉県印西市）

10月4日（月） 教団事務所またはオンライン

《2021年度教師試験 答案の受付について》

同答案を9月30日（木）（当日消印有効）まで、教団事務所（教団理事長宛）で受け付けています。必ず配達記録の残る方法（書留等）を利用してご提出ください。

詳細については、教団ホームページの「教師試験関連文書」より「公示2021年度教師試験」を参照ください。

救いの証し

1枚のチラシから



磐田キリスト教会員

木村憲二
きむらけんじ

21歳の時、大学の同級生から1枚のチラシをもらいました。それは特別集会の案内でした。特に強い求めはありませんでしたが、会場の中野教会に行きました。

「いのちの水」(ヨハネ福音書4章)という話を聞き、とても私の心に響きました。

次の日曜日から教会に通い始めました。そして牧師に洗礼を受けたいと申し出ました。なぜか、この時を逃したらもう受けられないような気がしたのです。

いくつかの質問がありました。良いことができず、悪いことをしてしまふ。嘘、言い訳、見て見ぬふり、薄情、妬み、よ

く見られたい思いなど、まったくダメな自分。変わりたい、そこから救われたいという必死な思い、わらをもすがる思いでした。私の訴えに牧師も根負けして、洗礼の準備にかかりました。2か月後のクリスマス礼拝に洗礼を受けました。中野教会の青年たちは心暖かく、魅力的に見えました。私もそのようになりたいと素直な気持ちをもちました。

1年3か月後、就職で磐田に赴任しました。故丸山俊二牧師と磐田教会の人たちは、私を温かく迎えてくれました。

磐田教会での49年間、牧師や信仰の先輩を通して育てられました。就職、結婚、家庭における必要なものはいつも神さまが与えてくださいました。

1枚のチラシから始まった私の信仰は50年経った今も、変わることのない主の愛と恵みのなかを歩んでいます。

「神はそのひとり子を賜わったほどに、この世を愛して下さった。それは御子を信じる者がひとりも滅びないで、永遠の命を得るためである。」(口語訳)

ヨハネ福音書 3章16節

11/19 (金) 19:30 - 22:00
(22時以降に自由参加の夜会もあるよ!)

11/20 (土) 9:00 - 12:00



講師：武田将幸
新札幌聖書教会副牧師

あの人気企画が帰ってきた！
昨年好評だったDS-Camp Onlineが今年も開催されます！テーマは「福音に生きる喜び～救いの喜び、伝える喜び～」。わかりやすいメッセージと楽しくて面白い企画をたくさん用意しています！
あなたの申し込み待ってます！



お申し込みはこちらから

今年もオンラインで開催決定！

DS-CAMP ONLINE

【主催】日本同盟基督教団青年部 【対象】全国の18～39歳独身の同盟青年

【お問合せ先】小川真 (国立キリスト教会牧師) ☎ 042-572-9269 ✉ m.bach.ogawa@gmail.com Image: designed by freepik

月に一度のオンライン定期集会
毎月第2金曜日 20:00 - 21:30

DS-Live

DS-Liveとは!?(※DSは同盟青年の略)
月に1度のオンライン定期集会「DS-Live」は気軽に参加できるイベント！毎月いろんなテーマで開催されます。ラジオ感覚で聞くメッセージ、信仰に関わる学び、ゲームやディスカッション、クッキングまで！
金曜日の夜にリラックスして参加しよう！

10/8(金)

ワークショップナイトラジオ

笑いあり、涙あり？DSメンバーの思い出の賛美とそれにまつわるストーリーをお届けするナイスな60分！
賛美な夜をいっしょに過ごしませんか？



申込みはこちら！

北海道聖書学院の紹介

みずくさしゅうじ
水草修治

同盟基督教団には認定神学校が、4つあります。東京基督教大学教会教職課程、聖書宣教会、新潟聖書学院、そして、北海道聖書学院（HBI）です。今回は、HBIについて紹介します。

「この学院の一番大切な仕事は、キリストとキリストの苦しみを宣べ伝える人たちを訓練することです。つまり、十字架がすべてです。しかし、北海道聖書学院の建物には、教会のように十字架が建てられていません。だから、この十字架が、学院での生活と働きという、その中身に刻み込まれていかなければなりません」。

これはHBIの創立者アーサー・レイノルズ宣教師のことばです。このスピリットに基づいて、学院は、学び・寮生活・奉仕教会の3つの場を伝道者訓練の場として、「キリストを知り、教会に、世界に仕える」働き人を送り出してきました。

HBIの特徴の第1は、1学年5人を基本とする少人数制です。多人数のクラスにはそれなりの教育効果があるのは事実ですが、他方で、少人数制ならで



神学校校舎

はの教育効果があります。当学院の卒業生のひとりには「原語やその他難しい神学のトピックを学ぶにあたって、様々な疑問が生まれてきますが、この学院では、わからないことをそのままにすることがなく、積極的に聞くことができ、理解が深まります。引込み思案の私でも、恐れずに質問できるオープンな授業になっていきます。また、先生方も親身になって応えてくださいます。先生と学院生の距離が近いということがこの学院の特徴だと思います」と述べています。ちなみに、この神学生は、HBIで学んで最も好きになったのはヘブル語だったそうです。

HBIの特徴の第2は、そのバランスの良さだと思えます。聖書解釈は、1節から1書そして聖書全体へという方向の釈義神学的方法と、神のご計画全体を鳥瞰的に展望しつつ部分を見ていくという方向の組織神学的方法や歴史神学的方法があります。正しい聖書理解には、「木を見て森を見ず」にも「森を見て木を見ず」にも陥らないことが大切です。HBIの教師・講師陣は、この点でバランスが取れていますから、健全な聖書解釈力を身に付けることが期待できます。

また教員がみな伝道教会の最前線で労している牧師たちであるということは、提供されている神学教育が現場で役に立つものであることを保証しています。説教・牧会・教会形成など実践神学部門はもちろんのこと、全部門が神を愛し、教会に仕えるための生きた神知識を与えることを目ざして提供されています。

HBIの特徴の第3は、訪ねて来られたらすぐに気付かれることでしょうが、神学生・職員・

教員のかもしだす温かな雰囲気です。無論、私たちはキリストにあって罪赦されたとはいえ利己的性質をなお残しているお互いですから、問題がないわけはありません。けれども、キリストにあって悔い改め、赦し合って生きていくことを、この寮生活によって身に付けていくことができます。それは、キリストのからだである教会に仕えるために必須の資質です。

HBIの特徴の第4は、授業料・寮費・食費・海外研修の積み立て、合計で56万4千円と安いことです。これで、卒業するのが名残惜しいほど楽しく有意義な学びと生活ができるのですから、驚きです。その上、奨学金も充実しています。

北海道は遠いでしょうか。羽田〜新千歳間は、飛行機で1時間35分で、LCCなら1万〜2万円程度です。決して遠くありません。神から牧師・伝道者としての召しを受け、どこで学ぼうかと祈っている方は、HBIのホームページを開いて見てください。

（苦小牧福音教会牧師）

130周年大会は共に祈ることから始まりま〜す!

どきどき!わくわく出会いの祈り会

参加のお願い

日本同盟基督教団130周年記念大会



クリスチャンプレイズチャーチ牧師

チョン ナム チョル
鄭南哲

イエスキリストは、神の御子であられるのにも関わらず、地上での生涯は祈りの生涯を通して、どれほど祈ることを大切にしておられたのでしょうか。いつもように、いつもの場所に行かれ、祈られた模範の御姿!公生涯を展開する前に、荒野で40日間断食をしながら祈られ、十字架の前にも、十字架の上の最後の時でさえも父なる神に祈りつつ、救いの御業を全うされました!(マタイ4:2、26:36-44、マルコ1:35、ルカ22:39-46、23:34、46)

神の宣教の御業も祈りから始まり、祈りを通して神の御国は前進して来ました。1891年、SAMの15

人の宣教師たちも、祈りの中で日本宣教の為に来日されました。以後130年間、尊い祈りと献身が積み重ねられ、今日の日本同盟基督教団が形成された。実行委員会ではそう確信しています。

今回の130周年記念大会は、全プログラムの前に、まず主の前で心一つにし、ともに祈りをもって大会を備え、始めます。日本全国と世界中で、それぞれ神の御国と福音宣教の前進の為、一緒に励んで来られた教団の、信仰の友とファミリーが御前にともに集まり、共に感謝と祈りの課題を分かち合いながら、一緒に励まされる祈り会を準備しました。

特に今回、オンライン(Zoom)だからこそ、説教者と聴衆という典型的な形が変わります。どきどきわくわくしながら、参加者が各グループに分かれ、教団の将来を担う27名の若手先生によって、尊いメッセージが語られます。みなさんのご参加を、心よりお待ちしております!



どきどき!わくわく出会いの祈り会を担当して下さる先生方



齋藤 謙治(港南福音教会)、武田 将幸(新札幌聖書教会)、山崎 真悟(日高キリスト教会)、齋藤 満(グレイスハウス教会)、石田 和也(土浦めぐみ教会)、鄭 ヒムチャン(土浦めぐみ教会)、永山 雄基(行徳キリスト教会)、崔 善愛(馬込沢キリスト教会)、中谷 献一(徳丸町キリスト教会)、漆間 英幸(青葉キリスト教会)、金 成九(横須賀中央教会)、廣坂 洋行(横浜白山道教会)、山本 浩(上田聖書教会)、金道均(塩尻聖書教会)、吉村 恵理也(長野福音教会)、吉持 尽主(山形恵みキリスト教会)、辺土名 誠治(山の下福音教会)、山口 契(金沢中央教会)、山谷 寛人(高岡福音キリスト教会)、廣岡 拓朗(白山めぐみキリスト教会)、井上 慎治(豊橋福音聖書教会)、山下 亮(安城中央キリスト教会)、平野 貴志(生駒めぐみ教会)、吉村 俊輔(近江聖書教会)、田 黎明(神戸恵みチャペル)、西村 隆星(西大寺キリスト教会)、菊池 明日香(西大寺キリスト教会)

お申し込みを
お待ちしております!

大会の参加申し込み書が諸教会に配布されています。

<https://domei-130th.jimdosite.com>

申込期間

2021年7月23日(金)～9月6日(月)

大会Webサイト



日本同盟基督教団 宣教130周年記念大会

日時:2021年9月23日(木・祝) リモート開催



松原湖バイブルキャンプ



左側が大チャペル、
右側がレイクサイドシオン
(ドローン撮影)



松原湖聖会集会の様子



親子アウトキャンプは
家族ごとにテント宿泊しました



スタッフトレーニングキャンプ食事風景
通常の半分の人数でパーティションで
区切って黙食しました



親子アウトキャンプ



奉仕者全員に実施した抗原検査キット

ご報告およびご支援のお願い

今年70周年を迎えた松原湖バイブルキャンプ。実は、初めて主催キャンプが開かれたのは1952年です。けれども、キャンプの歴史を1951年から数えるのは、創立者のジョン・R・ショーン宣教師が、主からキャンプ宣教のビジョンをこの地で与えられた年であるからです(「白樺の便り」第3号,1966年)。

今日まで70年間、松原湖ですっと変わらずに続いてきたものは、何と云っても福音のメッセージです。そして、主のすばらしいみわざ、多くの祈りと献身、信仰の友です。

70年目の夏は、コロナ禍の中で迎えることになりました。様々な制約がありながらも、2年ぶりに主催キャンプを行うことがゆるされました。オンラインでお届けしたキャンプも複数ありました。感染拡大に伴うキャンプ規模縮小などで、経済的には大きな損失があったことは事実です。困難は今なお数多くあります。それでも、今年の夏、福音のメッセージが再びキャンプで発信されたことに、感謝の気持ちでいっぱいです。それぞれの場所でみことばを受け取られたお一人お一人に、主の祝福と守りがあるようにお祈りいたします。

多くの方が奉仕してくださいました。心から感謝いたします。働き人の存在、その霊的成長は、これからの福音宣教のために必ずつながっていくものと信じています。

ショーン師はかつてこのように語りました。「私たちはこのキャンプをただ大きくしたいということを願っているのではなく、このキャンプを通して、日本の教会が建て上げられ、強められる。そのようなキャンプを建て上げたいのです」と。

愛する皆さま。どうか松原湖バイブルキャンプの働きに、この福音宣教の働きに参加してください。ファイヤーに1本の薪をくべる思いで、今一度皆さまのお祈りとご支援を頂けましたらまことに幸いです。心よりお願い申し上げます。

2021年8月 松原湖バイブルキャンプ委員会一同

「キャンプ継続のため、財政的に大きな助けを必要としています」

コロナ禍により8月までの収益に200万円の不足があります。献金は6月までのマイナスが150万円あり、さらに下半期650万円の献金予算を合わせると実質的に合計1,000万円以上の必要があります。

この夏キャンプができたことは本当に大きな恵みです。今後のキャンプ場が用いられるためぜひ皆さまの献金をお願いします。

	目標値: ¥6,600,000	▼	年末までの必要総額: 約1,000万円	
2021年	実績(6月末): ¥4,913,379		献金予算 ¥13,200,000	収支不足 200万円
	残額: ¥8,286,621			

地の塩

日本同盟基督教団

小学生低学年
デイキャンプ

2021年HBC夏の主催キャンプの恵み

今夏のキャンプは、期間を「日帰り」、参加対象地域を「東海4県限定」とし、企画開催することが許されました。

参加教会からは「子どもたちが、とても満足して帰ってきました。また来年も参加すると言っています」「普段オンラインCSの仲間とリアルに触れ合える時となり感謝でした」「デイキャンプという短時間でしたが、子どもたちは参加できて大変喜んでいました」「デイキャンプだったから参加しやすかった。少人数でしたが、自分たちの子どもたちの新たな一面を見ることができて感謝でした」との声を聞いたこと感謝でした。少人数のキャンプとなりましたが、キャンプ場に子どもたちが戻ってこられたことに喜びを覚える時でした。



愛知・三重・岐阜限定 キャンプ(1日目)



静岡限定 キャンプ(2日目)

中高生キャンプ



ソーシャルディスタンスを取っての賛美



メッセージ後の分かち合い



去る8月3日(火)、浜名湖中高生キャンプを愛知、岐阜、三重、静岡限定、定員30名+Zoomで行いました。対面としては2年ぶりの開催です。関東はすでに緊急事態宣言が出ていましたが、東海地方はまだまん延防止等重点措置も出しておらず、感染者も抑えられていることから、感染防止を徹底することにより開催可能と判断しました。

講師の伊東勝哉師(単立信愛キリスト教会牧師)によって、2回のメッセージでは十字架がまっすぐに語られ、多くのキャンパーが応答していました。心からの賛美、楽しいゲーム、おいしい昼食、そして信仰の友との交わり。短い間でしたが、キャンプの祝福をギュッと詰め込んだような素晴らしい時となりました。お祈りを感謝いたします。

浜名湖バイブルキャンプ